

経営比較分析表

石川県 志賀町

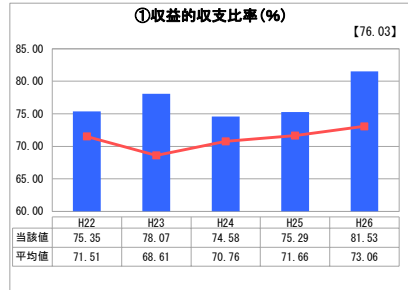
業務名	業種名	事業名	類似団体区分
法非適用	水道事業	簡易水道事業	D4
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	2.47	3,545

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
22,032	246.76	89.29
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
541	16.98	31.86

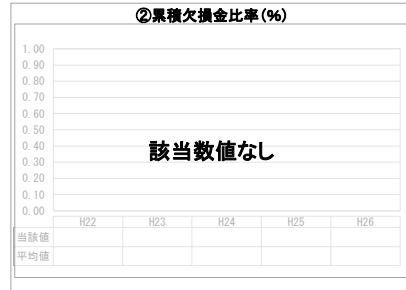
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成26年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



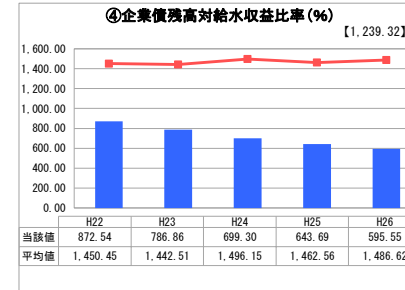
「単年度の収支」



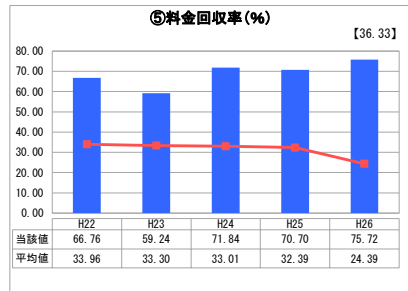
「累積欠損」



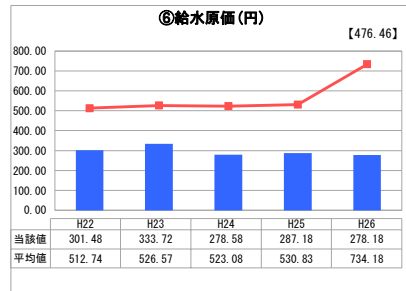
「支払能力」



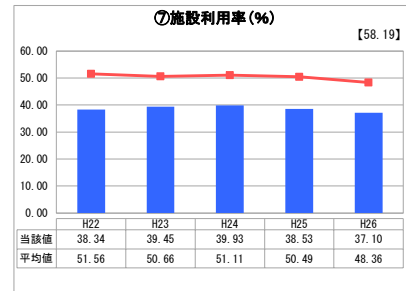
「債務残高」



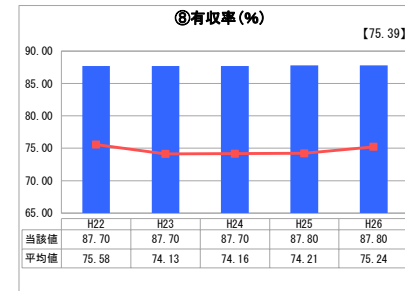
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」



「供給した配水量の効率性」

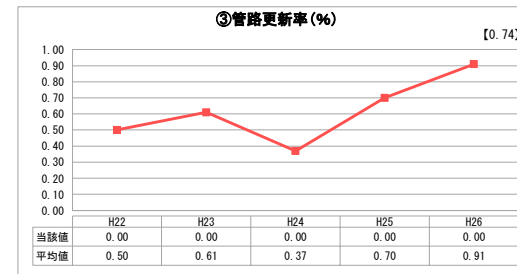
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管路の経年化の状況」



「管路の更新投資の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

一般会計からの繰入金により、収支を均衡に保っている。現在、簡易水道統合整備事業を進めており、平成29年4月1日から公営企業としてスタートする。

2. 老朽化の状況について

平成9年度から12年度にかけて取得した資産であり、今のところは更新する必要はない。

全体総括

公営企業の導入により更なる住民サービスの向上に努めたい。

※ 平成22年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、管路更新率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。